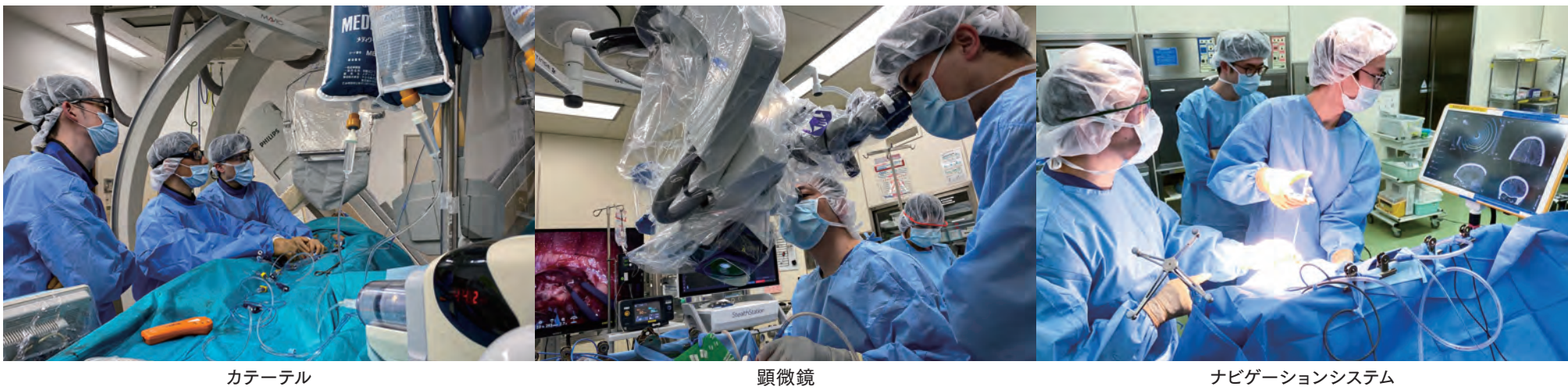




カテーテル

顕微鏡

ナビゲーションシステム

緊急性が高い患者さんに他科と連携して対応 専門知識や技術、先端医療機器を駆使

豊岡病院脳神経外科では、但馬救命救急センターや脳神経内科といった院内の他の診療科や、地域の医療機関と連携しながら、24時間365日、専門的な知識や技術、先端医療機器を駆使して診療に当たっています。脳神経外科部長の中井友昭医師に医療体制や設備、今後の展望などを聞きました。



脳神経外科 部長
中井 友昭
なかい・ともあき

2004年、神戸大学医学部医学科卒業。同大学医学部附属病院などで勤務を経て、2013年に同大学院修了・博士号取得。兵庫県立加古川医療センターなどで勤務し、2022年に豊岡病院脳神経外科部長に就任。専門は、脳卒中の他、脳脊髄腫瘍、内視鏡手術など。



脳神経外科スタッフ

一次脳卒中センター(PSC)コア施設として

脳神経外科では、手足を動かすなどの命令をしたり、熱い・冷たいといった感覚を連絡したりする神経の中枢である脳や脊髄を対象に、専門的な検査・評価や外科的治療を行っています。主な疾患には、脳卒中などの脳血管障害、脳腫瘍、頭部外傷などがあります。

このうち脳卒中については、当院が血栓溶解療法および血栓回収療法を常時実施できる一次脳卒中センター(PSC)コア施設の認定要件を満たしていることから、2024年4月、日本脳卒中学会からPSCコア施設に認定されました。2025年3月現在、北近畿で認定を受けているのは当院のみです。右下の分布地図のとおり、いかに地域局在が大きいかがわかります。地域の医療機関に対しては、脈のばらつきや失語、顔のゆがみなどがある患者さんの医療機関の受診・搬送の基準となる指標「LVOスケール」の周知などに取り組んでいます。

脳神経外科の医師は6人です。特に迅速な対応が求められるケースについては、ドクターヘリやドクターカーも活用し、他の診療科と連携して治療に当たっています。例えば、但馬救命救急センターに脳卒中が疑われる患者さんが救急搬送されるという情報が入ると、それが脳神経外科と脳神経内科の医師、放射線技師、看護師らに伝わり、すぐに対応を協議します。

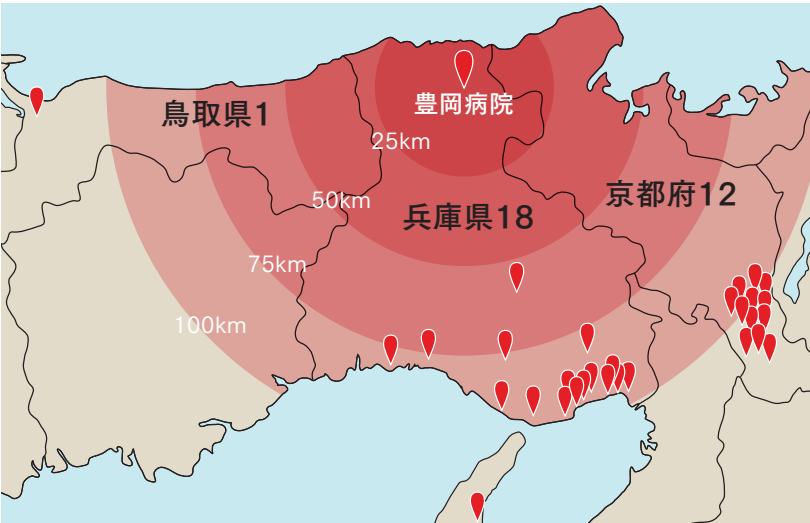
「やさしい医療」で脳へのダメージを最小限に

私たちが心がけるのは「やさしい医療」です。当院ではCTやMRI、アンギオ(脳血管造影)、手術顕微鏡、内視鏡、手術の精度を上げるナビゲーションシステム、定位手術支援ロボットなど先端機器をそろえて検査や治療を行います。当院で一定の治療を終え、リハビリテーションのため転院することもあります。これらを駆使し、患者さんの脳にとって最も影響が少ない、最良の技術を安全に提供したいと考えています。スタッフの充実も含め、都市部にそん色ない医療を提供できる体制を維持、発展させてまいります。



救急集中治療科・脳神経外科 合同カンファレンス(365日毎朝開催)

近隣3府県の一次脳卒中センターコア(PSCコア)分布状況



※日本脳卒中学会認定・公表データをもとに作成(2025.3.1時点)

患者さんの声

●豊岡市

河合 美智子(かわい・みちこ)さん

たじま観光大使の河合美智子さんが神戸新聞で連載中のコラム「河合美智子の但馬漫遊記」で、当院について紹介してくださいました。

ご自身の体験をもとに、当院での治療の様子を語ってくださいています。下記のQRコードから記事をご覧くださいいただけますので、ぜひ一読ください。

2度目の脳出血の話(上)
入院17日、麻痺残らず



2度目の脳出血の話(下)
早期処置で麻痺回避



脳出血

●朝来市

K・Yさん(70代男性)

脳梗塞で入院しました。毎日早朝に散歩しているのですが、ある時突然体が横を向いていき倒れました。2、30分ぐらいは立てず、なんとか帰宅しましたが、ドクターカーも出動して豊岡病院に救急搬送されました。日付については答えられましたが、言葉を出しづらく、右手に力が入りませんでした。

血栓回収の緊急手術後は集中治療室に入りました。その後は4人部屋に移りましたが、スタッフの皆さんがとてもよくしてくれました。本当に感謝しています。リハビリテーションをして1日ごとに症状が改善し、今は普通に生活しています。

脳梗塞

●京都府京丹後市

N・Tさん(50代男性)

2014年にくも膜下出血で約1カ月半、入院しました。頭痛がして、ろれつが回らなくなりました。救急車で運ばれた丹後中央病院でくも膜下出血を確認し、脳神経外科がある豊岡病院にドクターヘリで搬送され、入院しました。

開頭手術後は不安でしたが、看護師さんが勇気づけてくれました。今でもその方の名前を覚えてます。勤務先の同僚たちには、健康診断の際に脳ドックを受けることを勧めています。現在も定期的に通院しています。豊岡病院に脳外科があることに安心していますね。

くも膜下出血

発症したら……

迅速な対応がカギ

脳卒中はある日突然起こります。豊岡病院では24時間体制で患者さんを受け入れていますが、発症から治療が終わるまでの時間が短ければ短いほど、回復の可能性が高まるのが期待されます。例えば脳梗塞なら、発症から4時間半以内、できるだけ早く血栓を溶かす薬による治療を行えば、脳への影響が少なく、症状が改善しやすいケースがあります。

右記のような症状が突然起こったら、脳卒中を疑った方がよいです。すぐに救急車を呼びましょう。

迅速な対応、スムーズな連携で 早期回復につなげたい

ACT-FAST

Face



顔面の麻痺

- ・左右で歪みがある
- ・口角が下がっている
- ・片方だけ動かない

Arm



腕の麻痺

- ・片方の腕だけ下がる
または上がらない

Speech



言語障害

- ・ろれつが回らない
- ・言葉が出てこない
- ・聞いた言葉を理解できない

Time



発症時刻の確認と救急要請

症状がひとつでも
あれば
すぐに救急要請



但馬救命救急センター



センター長
永嶋 太
ながしま・ふとし

脳卒中は突然発症し、早期治療が生死を左右します。当院では救急医が、ドクターヘリやドクターカーで、病院前から診療を開始し、病院内では脳神経外科や脳神経内科とシームレスに連携し、24時間365日、迅速かつ最善の治療体制を整えています。

脳神経内科



部長
松島 一士
まつしま・かずし

脳神経内科では、脳梗塞の超急性期から慢性期までの診断治療を行っています。他科と協力し、1人でも多くの方に血栓溶解療法などを届けようと頑張っています。脳梗塞の治療は時間との勝負。「F・A・S」の一つでもあれば一刻も早く病院に来てください。

救命集中治療科



3 東病棟
看護師長
濱 武
はま・たけし

ドクターヘリやドクターカーで搬送されてきた脳卒中の患者さんに対し、チームの一員としてできるだけ早く治療ができるように看護しています。治療後に話せるようになる、手足が動くようになった患者さんを見るととてもうれしいです。これからも頑張ります。

放射線技術科



診療放射線技師
係長
三角 博直
みすみ・ひろなお

脳卒中は迅速な診断と治療が必要な病気です。当院では24時間体制で脳卒中に対応できるようにプロトコルを整備しています。アンギオ(血管造影)部門も医師や看護師とチーム医療の一員として連携し、いつでも最善の医療を提供できるよう努めています。

検査技術科



臨床検査技師
技術副科長
井関 進也
いぜき・しんや

検査技術科では、血液検査や心電図検査、超音波検査などを行い、脳卒中の診断や治療方針の決定、治療効果の判定に必要な検査結果を提供しています。患者さんのスムーズな治療開始と一日も早い回復を支援できるよう、常に迅速で正確な検査を心がけています。

TOPICS

各病院のお知らせ情報

豊岡病院



【お問い合わせ】がん相談支援センター(24番ブロック) 電話番号:0796-22-6111(代)

がん患者サロン「チューリップの会」

がん患者サロンは、がん患者さんとそのご家族の交流の場です。お話を聞いただけでも構いません。途中入室も可能ですので、お気軽にお立ち寄りください。ご予約は不要です。

日程	ミニ講座(専門職種より) (14:00~14:30)	参加者同士の談話 (14:30~15:00)
2025年6月11日(火)	放射線技師	参加者の皆さま、 スタッフでご自由に お話できる時間 を設けています
10月10日(金)	臨床検査技師	
2026年2月12日(木)	医療ソーシャルワーカー	

出石医療センター



ご自身の健康状態、把握していますか?

病気の予防と早期発見には、定期的な健康チェックが必要です。人間ドックを毎年受けて、きちんと健康確認をしましょう。当院の人間ドックは、基本項目を網羅したシンプルな検査内容です。ご希望に応じ、オプション検査の追加も可能ですよ。

本年度、オプション検査を充実させました。腫瘍マーカー検査やリウマチ検査、甲状腺機能検査も新設! 体のすみずみまでチェックしてみませんか。お得なセット割引もありますよ。ぜひお問い合わせ下さい。

豊岡病院・休診のお知らせ

前号でもお知らせしましたが、集団災害医療訓練実施に伴い、当日の午後是一般外来診療・検査など原則休診となります。ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

【休診日時】2025年 5月23日(金) 午後

日高クリニック



産後ケア事業開始のお知らせ

日高クリニックでは令和7年4月1日より、豊岡市日帰り型産後ケア事業の受託をスタートしました。赤ちゃんの育児や、お母さんの体調に関する相談・支援等を行っております。ご利用を希望される方は豊岡市こども未来課へ申請後、電話でご予約ください。

予約受付時間:平日15時~17時
電話番号:0796-42-1611

産後ケアと
伝えてね